



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月11日

上場会社名 株式会社ファルテック 上場取引所 東
 コード番号 7215 URL <http://www.faltec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 文屋 仁志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 篠田 好洋 TEL 044-520-0290
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	28,090	△34.0	△1,456	—	△889	—	△834	—
2020年3月期第2四半期	42,530	△1.7	678	427.9	428	186.6	1,238	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △1,316百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 1,262百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△88.99	—
2020年3月期第2四半期	132.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	64,591	18,481	25.5	1,753.70
2020年3月期	69,826	20,070	25.8	1,920.94

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 16,446百万円 2020年3月期 18,014百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	29.00	29.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	△23.8	△600	—	0	△100.0	△700	—	△74.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社（社名） 、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	9,378,600株	2020年3月期	9,378,600株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	628株	2020年3月期	628株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	9,377,972株	2020年3月期2Q	9,377,972株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による経済活動の抑制や移動制限の継続により、依然として厳しい状況が続いております。当社グループの属する自動車業界の概況も、グローバルで販売・生産台数が落ち込みました。

このような情勢の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、新型コロナウイルス感染症影響によるグローバルでのお客様生産台数減の影響を受け28,090百万円（前年同期比34.0%減）となりました。営業損失は、売上高減少に伴う利益減影響等により1,456百万円（前年同期は678百万円の営業利益）となりました。経常損失は、営業外収益として新型コロナウイルス感染症に関連する助成金収入486百万円等を計上しましたが営業損失を計上した影響により889百万円（前年同期は428百万円の経常利益）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、834百万円（前年同期は1,238百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。なお前第2四半期連結累計期間には、固定資産売却益1,525百万円を一過性の特別利益として計上しております。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、当第2四半期連結会計期間よりお客様の生産台数が徐々に回復基調にあるものの、当第2四半期連結累計期間において新型コロナウイルス感染症拡大の影響でお客様の生産台数・販売台数が落ち込んだこと等により22,752百万円（前年同期比31.4%減）となりました。セグメント損失は、売上高減少の影響等により711百万円（前年同期は566百万円のセグメント利益）となりました。なお第1四半期連結累計期間では1,008百万円のセグメント損失を計上しておりましたが、合理化推進やお客様の生産台数が回復基調にあり当第2四半期連結会計期間で黒字転換し損失幅を縮小しております。

(アジア)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、中国の生産台数が当第2四半期連結会計期間以降回復基調にあるものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりお客様の生産工場で操業を停止している生産ラインがあったこと等により3,652百万円（前年同期比28.0%減）となりました。セグメント利益は、売上高減少の影響等により138百万円（前年同期比59.6%減）となりました。なお第1四半期連結累計期間では22百万円のセグメント損失を計上しておりましたが、中国市場の回復に伴う損益改善により黒字転換しております。

(北米他)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でお客様の生産工場で長期に操業を停止していたこと等により1,686百万円（前年同期比60.6%減）となりました。セグメント損失は、売上高減少の影響等により898百万円（前年同期は289百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当四半期連結会計期間末における総資産は64,591百万円となり前連結会計年度末比で5,235百万円の減少となりました。このうち、流動資産は32,716百万円となり前連結会計年度末比で4,874百万円の減少となりました。流動資産の主な減少は、売上高が減少したことによる現金及び預金の減少727百万円、受取手形及び売掛金の減少4,267百万円等であります。また、固定資産は31,875百万円となり前連結会計年度末比で360百万円の減少となりました。固定資産の主な減少は、機械装置及び運搬具（純額）の減少815百万円等であります。

負債は46,109百万円となり前連結会計年度末比で3,646百万円の減少となりました。このうち、流動負債は26,494百万円となり前連結会計年度末比で7,568百万円の減少となりました。流動負債の主な減少は、仕入減少に伴う支払手形及び買掛金の減少1,900百万円、電子記録債務の減少1,701百万円に加え、短期借入金の返済による減少3,390百万円等であります。また、固定負債は19,615百万円となり前連結会計年度末比で3,921百万円の増加となりました。固定負債の主な増加は、長期借入金の増加4,418百万円等であります。

純資産は18,481百万円となり前連結会計年度末比で1,588百万円の減少となりました。純資産の主な減少は、親会社株主に帰属する四半期純損失等による利益剰余金の減少1,106百万円等であります。

当社グループが重要視している自己資本比率は、当第2四半期連結累計期間中の純損失計上により、前連結会計年度末対比で0.3ポイント低下し25.5%となりました。なお、第1四半期連結会計期間末対比では、当第2四半期連結会計期間の総資産の減少及び純利益計上により、1.4ポイントの改善となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は10,990百万円となり、前連結会計年度末比で727百万円の減少となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により使用した資金は、786百万円（前年同期は1,456百万円の資金の獲得）となりました。主な資金の増加は、売上債権の減少4,154百万円等であり、主な資金の減少は仕入債務の減少3,532百万円、法人税等の支払617百万円等であり、

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、2,037百万円（前年同期比177百万円の増加）となりました。主な内訳は、有形及び無形固定資産の取得による支出2,033百万円等であり、

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は、2,206百万円（前年同期比1,488百万円の増加）となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入7,940百万円、長期借入金の返済による支出2,231百万円、短期借入金の純減少額3,372百万円等であり、

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、現時点では2020年8月6日の「2021年3月期 連結業績予想に関するお知らせ」で公表致しました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,717	10,990
受取手形及び売掛金	17,013	12,745
商品及び製品	3,344	3,236
仕掛品	539	615
原材料及び貯蔵品	3,204	3,234
その他	1,790	1,913
貸倒引当金	△19	△18
流動資産合計	37,590	32,716
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,427	8,995
機械装置及び運搬具（純額）	7,672	6,856
工具、器具及び備品（純額）	1,252	1,144
土地	6,187	6,175
リース資産（純額）	1,076	1,193
建設仮勘定	2,986	3,788
有形固定資産合計	28,602	28,153
無形固定資産	1,120	1,070
投資その他の資産		
投資有価証券	302	305
繰延税金資産	1,684	1,842
その他	531	509
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,512	2,651
固定資産合計	32,236	31,875
資産合計	69,826	64,591

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,060	6,160
電子記録債務	4,554	2,852
短期借入金	11,130	7,739
1年内返済予定の長期借入金	3,324	4,613
リース債務	805	912
未払法人税等	746	255
賞与引当金	982	741
その他	4,458	3,217
流動負債合計	34,062	26,494
固定負債		
長期借入金	8,044	12,462
リース債務	316	357
退職給付に係る負債	5,966	5,459
再評価に係る繰延税金負債	1,007	1,007
その他	358	327
固定負債合計	15,694	19,615
負債合計	49,756	46,109
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	609	609
利益剰余金	13,163	12,056
自己株式	△0	△0
株主資本合計	16,063	14,956
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45	61
繰延ヘッジ損益	△0	—
土地再評価差額金	2,040	2,040
為替換算調整勘定	1,444	770
退職給付に係る調整累計額	△1,578	△1,382
その他の包括利益累計額合計	1,951	1,489
非支配株主持分	2,055	2,035
純資産合計	20,070	18,481
負債純資産合計	69,826	64,591

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	42,530	28,090
売上原価	36,939	25,259
売上総利益	5,591	2,831
販売費及び一般管理費	4,912	4,287
営業利益又は営業損失(△)	678	△1,456
営業外収益		
受取利息	15	19
受取配当金	8	6
持分法による投資利益	22	—
助成金収入	—	486
その他	65	182
営業外収益合計	110	694
営業外費用		
支払利息	110	70
為替差損	72	25
持分法による投資損失	—	20
事業撤退損	74	—
事業所閉鎖損	71	—
その他	32	11
営業外費用合計	361	127
経常利益又は経常損失(△)	428	△889
特別利益		
固定資産売却益	1,525	—
課徴金返還額	59	—
特別利益合計	1,585	—
特別損失		
固定資産除売却損	17	21
工場休止損失	—	20
特別損失合計	17	42
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,995	△932
法人税等	702	△140
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,293	△791
非支配株主に帰属する四半期純利益	54	43
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,238	△834

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,293	△791
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	15
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	32	—
為替換算調整勘定	△159	△737
退職給付に係る調整額	101	196
その他の包括利益合計	△30	△524
四半期包括利益	1,262	△1,316
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,236	△1,296
非支配株主に係る四半期包括利益	26	△19

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,995	△932
減価償却費	2,069	1,891
賞与引当金の増減額(△は減少)	△195	△239
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△348	△235
受取利息及び受取配当金	△23	△25
支払利息	110	70
持分法による投資損益(△は益)	△22	20
固定資産除売却損益(△は益)	△1,508	21
課徴金返還額	△59	—
助成金収入	—	△486
売上債権の増減額(△は増加)	2,042	4,154
たな卸資産の増減額(△は増加)	△566	△65
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,554	△3,532
その他	△262	△1,175
小計	1,676	△532
利息及び配当金の受取額	23	25
利息の支払額	△113	△70
課徴金の返還による収入	59	—
助成金の受取額	—	409
法人税等の支払額	△189	△617
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,456	△786
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△4,445	△2,033
有形及び無形固定資産の売却による収入	2,644	—
投資有価証券の取得による支出	△10	△0
長期前払費用の取得による支出	△48	△4
その他	△1	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,860	△2,037
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△362	△3,372
長期借入れによる収入	2,700	7,940
長期借入金の返済による支出	△1,762	△2,231
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△632	△463
セール・アンド・リースバックによる収入	1,046	606
配当金の支払額	△271	△271
財務活動によるキャッシュ・フロー	717	2,206
現金及び現金同等物に係る換算差額	△73	△109
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	241	△727
現金及び現金同等物の期首残高	9,976	11,717
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,218	10,990

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症拡大の影響について）

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）（新型コロナウイルス感染症拡大の影響について）に記載した新型コロナウイルス感染症に伴う会計上の見積りについて重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	33,171	5,074	4,285	42,530	—	42,530
セグメント間の内部売上高 又は振替高	468	91	0	560	△560	—
計	33,640	5,165	4,285	43,091	△560	42,530
セグメント利益又は損失 (△)	566	342	△289	618	60	678

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,752	3,652	1,686	28,090	—	28,090
セグメント間の内部売上高 又は振替高	472	31	—	503	△503	—
計	23,224	3,683	1,686	28,593	△503	28,090
セグメント利益又は損失 (△)	△711	138	△898	△1,471	15	△1,456

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。